

シュルレアリスムってなあに？

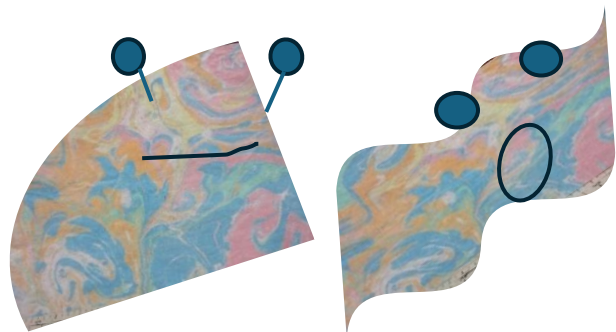
ふだん見ている世界とはちがう夢の中や心の中の不思議な世界を表した芸術で、それを大切にした作家たちをシュルレアリスム（超現実主義）の作家と呼びます。

サルバドール・ダリってどんな人？

1904年、スペインで生まれた画家です。

溶けた時計や不思議な生き物など、夢の中のような世界をたくさん描きました。見方を変えると別のものに見える絵も得意で、今でも世界中で人気があります。

☆作った模様をいろいろな形に切って組み合わせたり、なにかに見立てたりして、自由な作品づくりを楽しんでね。



☆マーブリングとは、墨などの油の入った絵の具を水に浮かせゆっくり水面を動かしてできた模様を紙で吸い取ってできたものです。

マーブリングを使っていますね！



夏休み自由研究ポイント！
ポスターや絵の宿題に使ってもいいね♡

シュルレアリスムのアイデアを使って不思議な作品を作ってみよう。

①ふつうは組み合わせないものを組み合わせてみる

「もし空に魚が泳いでいたら」「もし、木に時計がなっていたら」

②写真にそっくりにとかうまく見せようなどと考えず、頭を空っぽにして手が動くままに描いてみる

「目をとじて描いてみる、いつもと反対の手で描いてみる、筆や鉛筆を自由に動かしてみる・・・。」

③偶然できた模様から何かを見つけてみる（裏面参照）

「模様が動物や顔にみえないかな」

④見る向きを変えてみる

「横にしたり、さかさまにしたりすると何に見えるかな」

⑤大きさや重さのルールを変えてみる

「空に浮かぶゾウ」「ビルより大きなリンゴ」

南アルプス市立美術館では 2026年7月11日（土）～9月13日（日）まで
「奇才の画家 サルバドール・ダリ版画展ー奇想の迷宮ー」を開催しています。



南アルプス市立美術館
MINAMI ALPS CITY MUSEUM OF ART

〒400-0306
山梨県南アルプス市小笠原1281
TEL 055-282-6600 FAX 055-282-6601

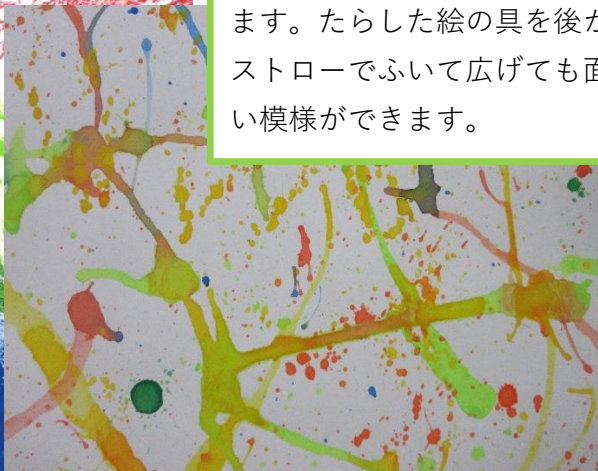


スタンプング（かたおし）

凸凹のある面白い形のものに絵の具をつけて上から紙を押し付けます。ローラーで色を付けると凸凹がはっきり浮き出てきます。

ドロッピング

絵の具をたらしします。
たらし方でいろいろな粒ができます。たらした絵の具を後からストローでふいて広げても面白い模様ができます。

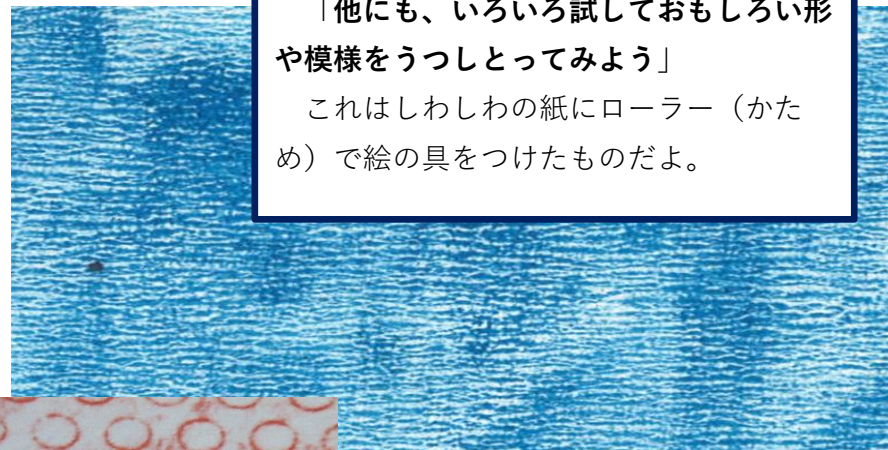


デカルコマニー（合わせ絵）

2つ折りした画用紙を開いて片方に絵の具をのります。ふたたび2つ折りして絵の具をもったところを紙の上からこすります。開くと左右対称の形ができます。

フロッタージュ（こすりだし）

凸凹のある面の上に薄い紙をのせて堅いものでこすると凸凹が浮き出てきます。



「他にも、いろいろ試しておもしろい形や模様をうつしとってみよう」

これはしわしわの紙にローラー（かため）で絵の具をつけたものだよ。

ストリング（糸ひき絵）

2つ折りした画用紙を広げ、片方に絵の具をつけた糸をぐるぐるとおき、ふたたび画用紙を二つ折りして、上から手で押さえ糸を引き抜きます。広げると糸の通ったところだけ色がついています。これは黒い画用紙にしてみました。

